CRL和英翻訳パートナー　トライアル受験要領

医学 <https://www.crl.cloud/partners/doc/trial_medical.docx>

作業仕様

1. トライアル回答は別ファイルに保存して提出してください。
2. トライアル回答には英語のみ記載してください（和英対訳形式ではありません）。
3. 使用フォントはTimes New Roman、サイズは12 pointでお願いします。
4. 訳出根拠の提示はコメントにて（本文への追記は厳禁）ソース情報を提示してください。

 ※トライアル回答・コメントに記載するテキストは、全て英語のみとします。

課題文（医学）

　骨血管腫は先天性の腫瘤と考えられているが、外傷を誘引とする報告も多い。中年の女性に多く、組織学的には毛細血管腫、海綿状血管腫、混合型の3種に区別される。可動性のない骨性の硬い腫瘤のみを主訴とすることが多いが、ときに疼痛を訴える例もある。術前診断には画像診断が有用であり、撮影方向によりhoneycomb、soapbubble、sunray等の所見がみられる。細胞診では血液を採取することが多く、生検時には出血のコントロールに注意を要する。治療は外科的切除が原則である。術前の塞栓術を推奨する報告もあるが、正常骨の部位で切除すれば大出血の心配はないとされている。欠損部の再建には脂肪組織、肋骨、腸骨、頭蓋骨外板、ハイドロキシ・アパタイトなどが用いられている。完全摘出できれば再発の報告はなく、予後は良好である。